

尼崎商工会議所と武庫川女子大・短大との包括連携協定を締結

本会議所は、尼崎市内の事業所や地域が抱える課題に「産学連携」で取り組むべく、令和2年12月14日に武庫川女子大学・同大学短期大学部（兵庫県西宮市）と包括連携協定を結びました。

調印式は、西宮市池開町の同大学中央キャンパスで開催し、本会議所の吉田修会頭と同大学の瀬口和義学長が協定書に署名しました。

吉田会頭は「女子学生ならではの若い視点で尼崎の振興に繋げたい」と話し、瀬口学長は「尼崎には独創的な企業が集積している。学生の質を向上させることができれば」と互いの連携に期待を寄せました。

両者は企業、産業、観光の振興など多くの分野でさらなる連携を深めていきます。



瀬口学長(左)と吉田会頭(右)